



首都圏を中心とする  
私立大に2011年度

## 私大生仕送り 過去最低更新

11年連続減、9万1300円に

11年度

に入学した下宿生への仕送り額(6月以降の月平均)は11年連続減って9万1300円となり、1986年度の調査開始以来、最低だったことが9日、東京地区私立大学教職員組合連合(東京私大教連)の家計負担調査で分かった。前年度より3000円減。ピークは94年度の

首都圏のデータですが、京都でもあてはまると推察されます。今後も、市場の適正価格の変化など注意深くリサーチしてまいります。



12万4900円だった。家賃は6万1千円で、仕送りに占める割合は過去最高の67%に上った。仕送りから家賃を引いた生活費も毎月3万3000円、1日当たり1010円で最低を更新。最も高かった90年度の7万3800円(同2460円)の41%に落ち込んだ。

昨年5〜7月、東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、栃木の6都県にある18大学・短大の新入生の保護者に調査し、5496人が回答。東京私大教連は「調査が震災直後で、被災地の対象世帯が少なく可能性があり、実際はもっと厳しいかもしれない」とみている。

USAGI通信はメールでの送信も可能です！！

学生ハウジングホームページ  →  の入力フォームにて  
ご相談内容のボックスに「USAGI通信希望」とご入力の上、送信ください。